

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	コンピュータ演習		
英文授業科目名	Computer Practice		
開講年度	2005年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	量子・物質工学科		
担当教官名	林(茂)、尾関(之)、森下		
居室	東6-716(林)、東6-534(尾関)、東6-528(森下)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
林 尾関 森下	http://www.edu.cc.uec.ac.jp/pc/hays/computer2/index.html

【主題および達成目標】
(a) 主題：2学期の「基礎プログラミングおよび演習」で身につけたプログラミングのスキルをさらに発展させること。
(b) 達成目標：アルゴリズムがC言語で記述できること。

【前もって履修しておくべき科目】
基礎プログラミングおよび演習

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
特に指定しない

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

1回：ガイダンスおよび情報処理の基本・・・4/14

2-5回：林（構造化プログラミングの初歩）・・・4/21, 4/28, 5/12, 5/19（最終提出日）

様々な課題を通して，構造化プログラミングのテクニックやアルゴリズムを学ぶ．

6-9回：森下（数値計算の初歩）・・・5/26, 6/2, 6/9, 6/16（最終提出日）

微分方程式の数値解法を学ぶ．

10-13回：尾関(之)（行列計算）・・・6/23, 6/30, 7/7, 7/14（最終提出日）

行列のファイルへの入出力や，加減乗法，逆行列，行列式，対角化の計算法やアルゴリズムを学ぶ

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：

毎回，指定された課題に沿ったレポートを提出し，
各々の教官の最終提出日までに全ての課題を終了させる．

教官によっては授業中の成果を時間中に提出する．

各教官による成績評価に基づいて決定する。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じる。

【学生へのメッセージ】

電気通信大学 平成17年度シラバス

【その他】

mail address の EDU=edu.cc.uec.ac.jp; PC=pc.uec.ac.jp